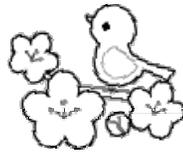


行事予定表		
2	火	豆まき / 巡回相談
3	水	たいようぐみ・そらぐみ「歌・合奏」撮影日
4	木	たいようぐみ・そらぐみ「劇」「オペレッタ」撮影日
5	金	給食費振替日(3歳児以上)
8	月	たいようぐみ・そらぐみ動画配信日
9	火	だいいちぐみ発表会ごっこ撮影日
10	水	リトミック(3歳児以上)
12	金	交通安全教室(5歳児) / だいいちぐみ動画配信日
16	火	ほしぐみ発表会ごっこ撮影日
17	水	おべんとうデー
18	木	カレーの日 / ほしぐみ動画配信日
25	木	誕生会
26	金	避難訓練(通報訓練)

年が明け、寒暖差が大きい日が
続いています。
暦の上では、立春、節分と、もう春ですが
まだまだ寒さ厳しい日があります。
先日、子ども達と餅つきをしました。
「ヨイショ ヨイショ」の掛け声。
高貴光吉とふたばっ子の競演。
楽しい餅つきでした。

子ども達は、相変わらず元気です。
ドッチボール、鬼ごっこ、
サッカー、縄跳び・・・
新型コロナウイルスは、近寄れません。

しかし、徐々に身近に迫っています。
子ども達の樂園は、
何としても守り抜きます。
どうかご協力下さい。



「発表会」

・発表会は中止になりましたが、子ども達は園
内で「発表会ごっこ」を楽しんでいます。本園
の発表会は衣装や被り物もアイテム2・3個で
それほど衣装に凝ったものではありません。自
分たちで作れる小道具等は、子ども達の手を加
えています。大人は見た目を重視しがちですが、
子ども達は、お面一つ付けただけでも、その役
に成りきることが出来ます。練習も行いますが、
「楽しむ」事を前提にして、一人一人が自己発
揮出来るように、配慮していこうと考えていま
す。今回は、お子さんと一緒に動画を楽しみな
がら、他の子と比べることなく、お子さん自身
の頑張りを見つけ、言葉にして伝えて下さい。
子ども達は、保護者の方々の言葉が心の栄養に
なります。どうぞよろしくお願い致します。

今月の予定かぐり

●豆まき&おにぎりデー(2日)



・ヒイラギの葉を、ぞうグループの子ども達が
採り、イワシの頭で「やいかかし」を作り、保
育室前に魔除けとして飾っています。当日は「
鬼を切る」の意味を込め、おにぎりを食べて、
心の中の鬼を退治します。豆まきを行います
今年から、誤飲の恐れがあるため豆は食べませ
ん。(1/20 消費者庁から固い豆やナッツ等は5歳以下
には食べさせないようにと注意喚起がありました。)

●交通安全教室(12日)

・年間を通してシートベルト着用の大切さを子
ども達に伝えていきます。子どもの命を守るのは、
大人の意識次第ですね。

●誕生会(25日)

・今月は、ペーパーサートですが、子ども達も出
し物に興味をもち楽しむようになりました。

☆おしらせ★お願い

☆今年度製作した子ども達の作品を入れて
持ち帰る作品袋の代金100円を5日納入袋で
徴収させて頂きます。

☆だいいちぐみの松田可奈先生が22日から

産休に入ります。育休後に復帰予定です。

☆R3年度の入園式は

4月3日(土) 9時半〜午前中です。

・新入園児だけで入園式を行う予定です。今年
は、進級式は行いません。大変申し訳ありませ
んが、当日の土曜保育は実施致しませんので、
ご協力をお願い致します。

「動物園 やがて悲しき 檻の中」

昨年10月に、千葉市動物公園に全園児で行き
ました。子ども達は、前日からワクワクしてい
た様で、4時に起床した子もいました。朝が早
かったせいか、出発と同時に「お腹すいたー」
と言い出しました。1時間もすると、今度は「動
物園まだ？」の連発。「動物園にいる園長先生
のお友達も、待っていてくれるから、もう少し
待ってー」とお願いしました。動物園に着くと、
沢山の幼稚園児と小学生で、賑わっていました。
コロナのせいか、保護者同伴はいませんでした。
象さんから順に見て回りました。▼おやつの時
間になると、おやつを食べると、追い回されま
した。おやつは苦手です。一段落すると、今度
は、暴れん坊グループが、戦いを挑んでしまし
た。防戦し、捕まえては投げ、振り回すが、疲
れて、カンベンしてくれと逃げると、「エンチ
ヨーゴリラ、待てー」と追いかけてきます。面
白そうに見ていた上品な制服の他の園の子ま
で「エンチヨーゴリラ待てー」と参戦してきま
した。その子たちの園長先生が「若い園長さん
は、元気でいいですね」と言いました。多分、
私より若いと思います、何も言いませんでした。▼
昼食後「園長先生のお友達に会いにいこうぞ！」
とゴリラ舎に向かいました。彼等が、千葉市動
物公園にやって来た頃からの付き合いです。当
時は、2頭で取っ組み合って、楽しく遊んでい
ました。青壮年期になると、私が「ングー」と
鼻を鳴らし、挨拶すると、草を投げたり、ドラ
ミングをして威嚇してきました。近頃は老い

て、毛の艶もなくなり、すっかりおとなしくな
ってしまいました。声を掛けても、チラッと一
瞥するだけです。静かに座って考え込んでいます。
寂しいかぎりです。隣のチンパンジーは、世代
交代して元気です。私が「ホッホー」と声をか
けると、高いところで寝ていたリーダーが、サ
ッと立ち上がり「ホッホー」と答えました。私
が大きく手を振ると、彼も大きく手を振りまし
た。周りにいた先生と子ども達が、エッ？とい
う顔をして、私と彼とを交互にながめて、「知
ってるの？」と、言いました。私がこちら側の
リーダーと思っているのか、いつも私をめぐら
せてフンや土や草を投げてきます。私は慣れてい
るので、「来るな！」と言う時に、サッと除け
ることが出来ますが、近くの子ども達が、犠牲
になります。▼その後、バスの中からずっと「ラ
イオン、ライオン」と言っていた子ども達が、
急かせるので、ライオン舎に急行しました。近
くに来ると、ライオンの咆哮が聞こえてきまし
た。外に出て、ガラス一枚で迫力満点です。す
ると、あれほど「ライオン、ライオン」とうる
さかった子が、急に顔を強張らせ、私のお尻に
しがみついてライオンに見向きもせず、今度は
早く次に行こうとせかせせしました。▼帰園後の職
員室は、私と子どもと動物の話で大盛り上がり
だったそうです。あるお母さんが「子どもが動
物園で、園長先生のお友達に会ってきたと言っ
ていましたが、園長先生は動物園にも、お知り
合いがいらっしゃるんですねー」と言いました。
私は、またまた何も言えませんでした。そうで
す。私は彼等のお知り合いなのです。だから、
彼等に会えるのは楽しいのですが、囲いの中
にいる彼等と、自由なジャングルを思うと、寂し
く、悲しくなるのです。

コロナ禍の中で、暗く窮屈な日々が続いているの
で、今月は、子ども達との笑い溢れる、明るい便り
にしました。

理事長 浅田 精利

